

ROTARY CLUB OF AMA WEEKLY REPORT.



2023~2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を
生み出そう



2023-2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2760地区ガバナー 酒井 法文

会長 加藤 春視 副会長 高山 敏

幹事 竹田竜一郎

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 大西 晃弘 副委員長 山田 広明

委員 池崎 晴美・木下 章吉・武藤 正俊・中西 巧

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL.(052)451-6617 FAX.(052)451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2023年 12月 4日（晴れ） 第4週 第2451回例会

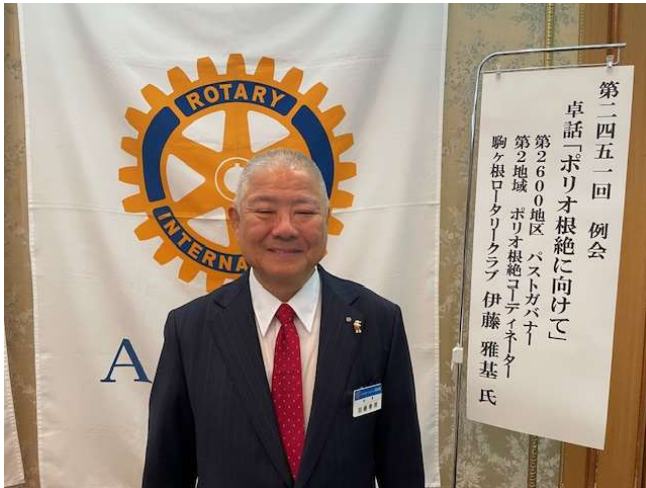
Song ”君が代・奉仕の理想”

Attendance

会員	68名	欠席	11名	出席率	81.36%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

加藤春視 会長



皆さん、こんにちは。本日は、2018-19年度RI第2600地区ガバナー・駒ヶ根RC、ポリオ根絶コーディネーター伊藤雅基様に卓話をお願いしています。演題「ポリオ根絶に向けて」です、後ほどよろしくお願いいたします。

2019年ロータリーの友10月号 ポリオ根絶に向けてより。ロータリーの、長年にわたるポリオとの闘いは、何十年もの間、ロータリーの代名詞となってきました。これまで私たちが成し遂げてきたことを誇りに思うべきものです。私たちはポリオ根絶を実現させねばなりません。しかしそのためには、絶えず監視を続けなくてはなりません。何より大事なのは、子どもたちがこの恐ろしい、体の自由を奪う病気の危険に二度とさらされなくなることです。ロータリーはポリオ根絶活動のために、今後も世界をつなぎ続け

なければなりません。ポリオ根絶の行き方は私たちにかかっているのです。必ず実現させましょう。最後になりますが、ポリオ根絶コーディネーター伊藤雅基様の卓話を傾聴して戴き、ポリオ根絶を必ず実現することを祈念しまして会長挨拶と致します。有難うございます。

本日は12月最初の例会ですので、定款・細則に基づき、次年度理事役員を選任のための年次総会を開催します。会員総数の3分の1以上の出席があり総会は有効に成立しています。本日、机上に候補者のとおりの次年度理事役員を指名します。会員の承認を諮りたいと思います。賛成の方は拍手をお願いします。（拍手）有難うございます。次年度理事役員を承認します。有難うございました。

それでは、本日の会長挨拶は以上とし、折角ですので、後藤裕一次期会長に一言いただきます。よろしく申し上げます。



Today

12月16日（第2452回）

担当 黒川元則 親睦活動委員長

演題 年末家族会 点鐘：16：10

（12月11日例会振替）

Next Week

12月18日（第2453回）

担当 大竹敬一 プログラム委員長

演題 卓話「ソムリエのお話」



Secretary Report

竹田竜一郎 幹事

1 次週12月11日（月）は年末家族会の振替による休会です。次回例会は12月16日（土）年末家族会となります。

ニコボックス

ご投函有り難うございます

加藤春視 会長

第2600地区2018-19年度ガバナー・ポリオ根絶コーディネーター伊藤雅基PDG（駒ヶ根RC）、演題「ポリオ根絶に向けて」、よろしくお願いいたします。

今日は12月最初の例会ですので、定款・細則に基づき、次年度役員・理事を選任のため、年次総会を開催します。よろしくお願いいたします。

高山 敏 副会長

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。歓迎します。

竹田竜一郎 幹事

伊藤雅基第2600地区バスターガバナー、ポリオ根絶に向けての卓話、よろしくお願いいたします。

板津和博君

昨日、娘の結婚式が無事終わりました。

青本道春君

伊藤雅基第2600地区バスターガバナー、本日の卓話「ポリオ根絶に向けて」、よろしくお願いいたします。

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。歓迎します。

山田幹夫君

今日は写真撮影に来ました。他の人は遺影とします

が、私はお見合い写真に使用します。

後藤 眞君

たった1人の女房のバースデー祝、誠に有難うございました。

後藤裕一君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

服部竜也君

伊藤雅基第2600地区バスターガバナー、本日の卓話「ポリオ根絶に向けて」、よろしくお願いいたします。

家田安啓君

知らないうちに師走になりました。早いですね。

伊藤英毅君

横井君にいただいたモミジが真紅になりました。有難うございます。

北野庸夫君

渡辺君、バッチ有難う！

児玉憲之君

釣りの世話役をさせて頂いています。珍しい魚や美味しい魚を食べる会へ移行中です。魚釣りをしない方もどうぞ入部ください。

黒野晃太郎君

早や12月。1年早いものですね。

大竹敬一君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

田中正博君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

伊藤雅基第2600地区バスターガバナー、本日の卓話「ポリオ根絶に向けて」、よろしくお願いいたします。

横井久雄君

伊藤雅基第2600地区バスターガバナー、本日の卓話「ポリオ根絶に向けて」、よろしくお願いいたします。

合計 45,000円



「ポリオ根絶に向けて」

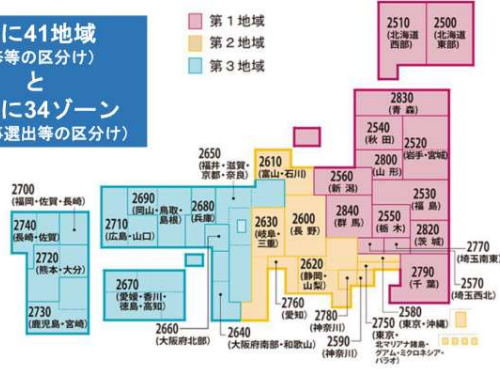
国際ロータリー第二地域ポリオ根絶コーディネーター
RI2600地区パストガバナー

伊藤雅基君（駒ヶ根RC）

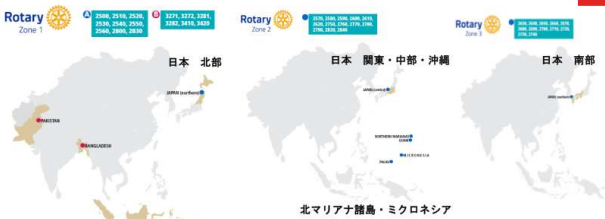


日本の3地域構成

世界に41地域
(研修等の区分け)
と
世界に34ゾーン
(理事選出等の区分け)



日本を含むゾーン1, 2A, B, 3 (世界に34ゾーン)



1985年 ポリオ根絶活動をスタート



国際ロータリー最優先事項

国際ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動の推移



GPEI Global Polio Eradication Initiative



「ロータリーの資金協力なくして
アジアのポリオ根絶はできなかった」



アジアでのポリオ根絶を果たされた

尾身茂 元WHO西太平洋事務局長・現公益財団法人結核予防会 理事長



- 1994年 アメリカ地域での根絶宣言 (米国でのポリオ根絶宣言は1979年)
- 2000年 日本での根絶宣言 (1980年、国内最後の野生株ポリオ患者)
- 2000年 アジアでの根絶宣言
- 2001年 ヨーロッパでの根絶宣言
- 2021年 アフリカでの根絶宣言



ポリオはどのような病気か



- 急性灰白髄炎 (きゅうせいはいはくずいえん) 小児麻痺と言われ、ウイルス感染により発症する
- 糞口感染が主な感染経路
- 不顕性感染の割合が高い (症状が出ない)
- ウイルスが神経組織に入ってマヒを引き起こし、その5~10%は死に至ることもある (感染して身体マヒを引き起こす割合は、200人に1人程度)
- 5歳以下の子どもの感染確率が高いため「小児マヒ」と呼ばれる
- 治療はできない
- ワクチンでの予防が可能 (唯一の予防方法)



ポリオウイルスとワクチンの種類

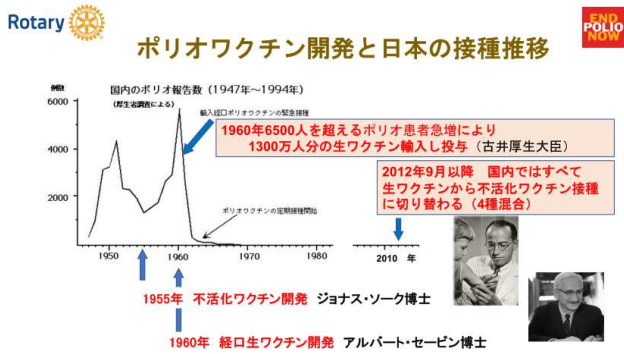


- 野生株ポリオウイルス (WPV) — 野生に存在するポリオウイルス
- ワクチン株ポリオウイルス — 病原性を弱めたポリオウイルスで、経口生ワクチン (OPV) に含まれる
- 伝播型ワクチン由来ポリオウイルス — 遺伝子の変異したワクチン株由来のポリオウイルス【伝播型】cVDPV
- OPV: 経口生ポリオワクチン (Oral Poliomyelitis Vaccine)
 - ・病原性を弱めたウイルスが入っています。 nOPV2の導入
 - ・経口から投与する
 - ・便からのワクチン由来の伝播の可能性
- IPV: 不活化ポリオワクチン (Inactivated Poliomyelitis vaccine)
 - ・ポリオウイルスを不活化し (= 殺し)、免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性を無くしてつくったものです。
 - ・注射による接種
 - ・便からのワクチン由来の伝播の可能性はない



ポリオ根絶活動は途上国のため?





野生型ポリオウイルスによる症例

2023年11月28日現在

	1988	2022	2023
国	125	3	2
症例数	350,000	30	11

・パキスタン 5
・アフガニスタン 6

伝播型ワクチン由来ポリオウイルスによる症例

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
cVDPV1	0	27	12	35	16	189	130
cVDPV2	96	71	366	1,082	685	685	307
cVDPV3	0	7	0	0	0	1	0

日本でのポリオワクチン接種状況

- 1960 (昭和35) 年に、ポリオ患者数が6千人を超える大流行
- 生ポリオワクチンの導入により、1980 (昭和55) 年の1例が最後
- 生後3~18ヵ月までに4回のポリオワクチン接種 (4種混合) で免疫を維持
- 2012年より不活化ワクチンのみを接種 (3種: ジフテリア 百日咳 破傷風)
- 毎年新生児にポリオワクチンを投与してポリオの感染拡大、発症が防がれているのであり、終息したわけではありません
- 国内でもワクチン株由来のポリオ感染者の報告は僅かですがあります
- 国内のポリオワクチン投与費用は、毎年約400億 (約100億円×4回)
- ほとんどの小児は2歳までに終了し、学童期になる頃には免疫の低下が課題
- 現在5歳以上7歳未満の就学前の時期にポリオワクチンの任意接種を推奨

ポリオの現状について

- 2023年の状況 2023年12月10日現在の状況 (WHO)
- 野生株ポリオウイルス (WPV) 感染者
 - パキスタン 5名
 - アフガニスタン 6名
 - 合計 11名
- 伝播型ワクチン由来ポリオ感染者 世界合計 437名
- 先進国での発症状況
 - 2022年6月 米国 ニューヨーク州 ロックランド郡の下水道サンプルからポリオウイルス検出
 - 2022年7月 同地域にてワクチン由来ポリオウイルス感染者1名を確認
 - 2022年9月 ニューヨーク州にてポリオ非常事態宣言、ワクチン接種強化 (救命隊員、薬剤師、助産師も接種投与が可能とした)
 - 2022年6月 英国 ロンドン東部の下水道処理施設からポリオウイルス検出・市中感染の疑いがあり、ロンドン市内1~9歳の市民に緊急ワクチン接種 (ブースター接種) を行った
- 日本国内では下水道処理施設にてポリオウイルス検査を実施している。

Q: 世界での発症者は数えるほどなのに、何故まだ資金が要るの?

A: ワクチン接種は発症国だけに必要であり、感染・発症者の減少に伴い資金が少なくてよいと勘違いしているから。
ワクチン接種は毎年すべての国の新生児に必要だと理解が必要ですよ。

- ポリオの感染拡大防止にはどの国も新生児へのワクチン接種が必要です。
- 日本でも毎年、政府が多額の費用をポリオワクチン接種に使っています。
- 日本など先進国では国の資金と整った制度、医療機関により接種が行われていますが多くの開発途上国ではワクチンの資金、予防制度、医療機関そして接種を行う人材 (医師、看護師等) が整っていません。皆さんのポリオ向け資金はこれらの国々へのワクチン購入およびワクチンを届ける輸送手段 (コールドチェーン)、そして接種する人材への支援に充てられます。
- ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子どもにもあります。

ポリオの根絶の要点

- ・ ポリオ (急性灰白髄炎) は、主に5歳未満の小児が罹る疾患です。
- ・ 感染者200人のうち1人に不可逆性の麻痺が起こり、患者の5~10%は死に至ります。
- ・ ワクチンでの予防が可能
- ・ 1988年には35万人いたと推計されるポリオの野生株由来の患者はポリオ根絶活動により99%以上減少し、1,600万以上の人々が麻痺から救われました。
- ・ 1人でも感染した小児がいれば、すべての国の小児にポリオへの感染の危険が生まれます。最後に残った常在国からポリオを根絶することができなければ、10年以内に毎年20万人もの新規患者が発生する可能性が生まれると言われてます。
- ・ 多くの人々が自由に渡航往來する現在、ポリオの根絶は私たちの子や孫をポリオから守る活動にほかなりません。

海外: 現在のポリオワクチン接種状況

ワクチン接種は毎年の新生児にすべての国で行われています。

各国のポリオワクチン接種状況の例 (国の予算で接種が行える国)

- アメリカ・・・生後2ヵ月、4ヵ月、及び4~6歳にて計4回の接種義務。
- ドイツ・・・生後2ヵ月、3ヵ月、4ヵ月、6~8ヵ月にて計4回の接種義務。
- イギリス・・・生後2ヵ月、4ヵ月、6~8ヵ月及び1歳にて計4回の接種義務。
- 中国・・・生後2ヵ月、3ヵ月、4ヵ月、6~8ヵ月及び4歳にて計4回の接種義務。

ポリオプラスへの活動資金目標



ポリオワクチン予防接種はすべての国で行っています。

ポリオ根絶は開発途上国の子供たちを守るだけでなく、
私たちの子、孫そして子孫をポリオから守る活動なのです。

新しいポリオ根絶戦略 2022-2026

ゴール1:
アフガニスタンとパキスタンで全てのポリオウイルスの伝播を永久に阻止する。

ゴール2:
cVDPV2の伝播を阻止することとポリオフリー地域での再流行を防ぐ